## ◆各会社のアウトカム指標(令和2年度実績値・令和3年度目標値)

柱	No	指標分類	備考
		安心の確保(交通安全対策)	113
	【死傷事故		
		死傷事故率	算出中 <sup>※</sup>
		ガソリンスタンドの空白区間	
	【人の立入		
l ∟		人等の立入事案件数	
	【逆走事故		
		逆走事故件数	
		逆走事案件数   安心の確保(構造物保全)	
l		女心の健保(博坦初保主) 安全に安心して使い続ける】	
		修繕着手済橋梁数	
		橋梁の点検率	
		修繕着手済トンネル数	<u> </u>
		トンネルの点検率	算出中※
		修繕着手済道路附属物等数	算出中 <sup>※</sup>
	11	道路附属物等の点検率	算出中**
		悪影響を及ぼす違反をなくす】	
		(車限令)取締実施回数	
		(車限令)引込み台数	
		(車限令)措置命令件数	
-		(車限令)即時告発件数	
		い道路をつくる】 【橋梁の耐震補強完了率	<i>bb</i> . I . <del>↓</del> ※
Ι.		備条の前展補強元丁 <del>率                                      </del>	算出中 <sup>※</sup>
l";	【渋滞をへ		
		渋滞損失時間	
		ピンポイント渋滞対策実施箇所	
		通行止時間(事故・工事・災害に伴う交通規制時間)	
		の渋滞を最小化する】	
		路上工事による渋滞損失時間	
		交通規制時間(路上工事に伴う交通規制時間)	
		い道路を維持する】	
		快適走行路面率	
╽╨┌	地域との選		
		に貢献する】 【(企画割引) 販売件数	
		(企画割引)実施件数	
-		(正画制力) 天旭 中級 設を開放する】	
		SA・PAの地元利用日数	
		一般道からSA等への歩行者出入り口設置数	
		を地域に開放する】	
		占用件数	
		道路占用による収入	
		効活用する】	
π7		入札占用件数	
IV		X 活用などによるコスト縮減を続ける】	
		インセンティブ助成認定件数	
		インセンティブ助成交付件数	
		インセンティブ助成交付額	
V.	総合的な取		
Γ		の向上に努める】	
		総合顧客満足度	
	【利用者を	曽やす】	
		年間利用台数	
		普及を促進する】	
	35	ETC2.0利用率	

※指標「死傷事故率」と「各構造物の修繕着手済数」の令和2年度実績値及び令和3年度目標値については、データ取得等の 制約により「算出中」としているが、今後順次公表予定

※太字は、機構と高速道路会社の共通目標「(I)安全・安心の確保、(I)快適なサービスの提供」の下に定めた主要な指標分類

## ◆一アウトカム指標─ 令和2年度実績値・令和3年度目標値の概況

## (令和2年度実績値)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の影響により、年間利用台数が減少傾向であったことに付随して渋滞損失時間が大幅に減少するなどの状況が見られています。快適走行路面率は、路面に発生したわだちやひび割れなどに対する補修を適時・適切に行った結果、昨年度に引き続き高い水準を維持しました。

# (令和3年度目標値)

新型コロナウイルス感染症の影響の先行きが不透明であることから、各指標の目標値は一定の想定(例えば、利用台数は緩やかに回復していくことを想定するなど)のもと、設定しております。そのため、感染状況の変化に伴う交通状況の変化などの影響を大きく受ける可能性があります。

速報値

目 的	一 死傷事故をへらす 一				
			■死傷事故率(単位:件/億台キロ)		
本指標が	死傷事故率を断続的に減少させる。	各指標の 定義	自動車走行車両1億台キロあたりの死傷事故件数 <sup>※2</sup>		
			■ガソリンスタンドの空白区間(単位:区間)		
具体目標			隣接するカンリンスタン、間が150km若しくは100kmを超える区間数 (それぞれの下段の()内はうち会社を跨ぐ空白区間数)※3※4		

# ①会社別の指標値

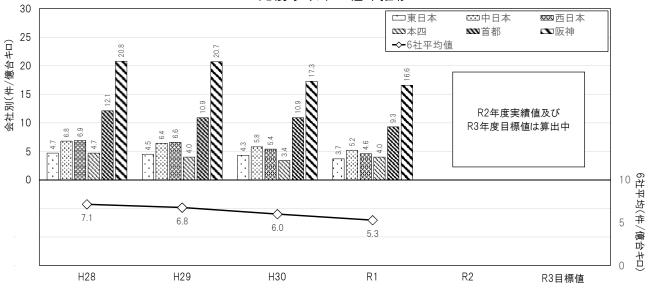
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度			
	■死傷事故率(単位:件/億	[台キロ)						
	3.7 件/億台キロ	3.7 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	4.5 件/億台キロ			
高	■ガソリンスタンドの空白区間(150km超区間) (単位:区間)							
速度	( 0 区間)		0 区間					
(株)	,	(100km超区間) (単位:区間						
	18 区間 <sup>※6</sup>		18 区間					
	( 0 区間)	- / \	( 0区間)					
	■死傷事故率(単位:件/億		WE	WE				
	5.2 件/億台キロ	5.0 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	4.7 件/億台キロ			
高	■ガソリンスタンドの空日区間	(150km超区間) (単位:区間	<b>引)</b>					
高速日路	0 区間		0 区間					
路本 (株)	( 0 区間)		( 0 区間)					
	■ガソリンスタンドの空日区間	(100km超区間) (単位:区間	<b>引)</b>					
	4 区間		4 区間					
	( 0 区間) ■死傷事故率(単位:件/億		( 0 区間)					
					0.0			
	4.6 件/億台キロ	4.6 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	6.8 件/億台キロ			
高速西	■ガソリンスタンドの空白区間(150km超区間)(単位:区間)							
高 速道路 株	0 区間		0 区間					
(株)	( ○ 区間)	  (100km超区間) (単位:区間	( 0 区間) 引)					
	16 区間 <sup>※6</sup> (12 区間)		16 区間 ( 12 区間)					
	■死傷事故率(単位:件/億	(台丰口)	( 12					
	4.0 件/億台キロ	3.4 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	5.2 件/億台キロ			
本		(150km超区間) (単位:区間		井田中 計/地口ギロ	<b>0.2</b> 件/ 徳 ロ ギロ			
高速道路㈱本州四国連絡	0 区間		0 区間					
直国路連	( 0 区間)		( 0 区間)					
(株) 名	,	(100km超区間) (単位:区間						
	12 区間		12 区間					
	( 12 区間)		( 12 区間)					

	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度		
	■死傷事故率(単位:件/億台キロ)						
	9.3 件/億台キロ	10.5 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	10.0 件/億台キロ		
高	■ガソリンスタンドの空白区間	(150km超区間) (単位:区間	<b>⑤</b>				
高 速 道 路 (株)	一区間		一区間				
(株)	( 一 区間)  ■ガソリンスタンドの空白区間	  (100km超区間)(単位:区間					
	■ガプランペアントの王日区間	(100水川) (平位:区)	<b>1</b> 17				
	一 区間		一 区間				
	( 一 区間)		( 一 区間)				
	■死傷事故率(単位:件/億台キロ)						
	16.6 件/億台キロ	16.0 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	算出中 <sup>※5</sup> 件/億台キロ	15.0 件/億台キロ		
高	■ガソリンスタンドの空白区間(150km超区間) (単位:区間)						
高 速道 路 (株)	一 区間		一 区間				
(株)	( 一 区間)		( 一 区間)				
	■ガソリンスタンドの空白区間(100km超区間) (単位:区間)						
	一 区間		一 区間				
	( 一 区間)		( 一 区間)				

②死傷事故率の6社平均値の過去5年推移<sup>※7</sup>

<u> </u>							
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
6社 平均値	7.1 件/借台丰口	6.8 件/借台丰口	6.0 件/億台丰口	5.3 件/债台キロ	算出中※5		

# 死傷事故率の経年推移



中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。 数値は、1/1~12/31間の年間値。 区間数は、方向(上下線別)にそれぞれ算出。 西日本高速道路機と本回る速道路機に跨る区間は100km超で12箇所存在する。 令和2年度実績値及び令和3年度目標値については、データ取得等の制約により算出中」としているが、今後順次公表予定 精査の結果、過年度実績値に誤りが見られたため訂正。 %などの比率で目標設定している一部の指標分類については、当該年度の年度目標値の6社合計値等の掲載は割愛します。

### ◇ I - 1. 安全·安心の確保(交通安全対策)

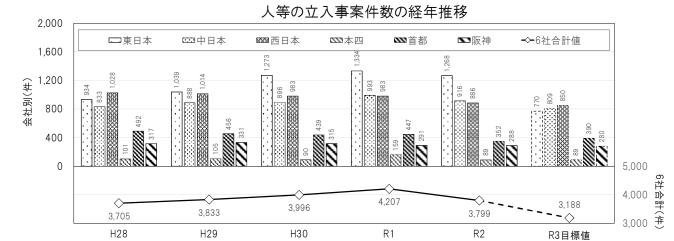
速報値

目 的	一 人の立入をへらす 一				
本指標が達成すべき	- 一年の立る東京を駆使的に減小される	各指標の	■人等の立入事案件数(単位:件)		
具体目標	人等の立入事案を断続的に減少させる。		歩行者、自転車、原動機付自転車等が高速道路に立入り、保 護した事案の件数		

①会社別の指標値

<b>①芸紅</b>	■人等の立入事案件数(単位:件)						
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度		
高速道路路	1,334 件	1,300 件	1,268 件	770 <sub>件</sub>	770 <sub>件</sub>		
高速道路路	993 件	862 件	916 件	809 件	809 件		
高速道路路	983 件	700 件	886 件	850 件	660 件		
高 本 速連州 道絡四 路 国	159 件	90 件	89 件	89 件	97 件		
高速首道都路	447 <sub>件</sub>	395 件	352 <sub>件</sub>	390 件	380 件		
高阪道神路	291 件	300 件	288 件	280 件	300 <sub>#</sub>		

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
6社 合計値	3,705 件	3,833 件	3,996 件	4,207 件	3,799 件	3,188 件

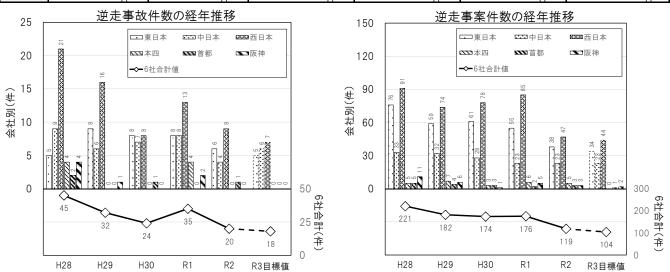


目的	一 逆走事故をなくす 一					
本指標が	逆走事故を断続的に減少させ、0件を目指す。	各指標の	■逆走事故件数(単位:件) 逆走による年間事故発生件数 <sup>※2</sup>			
達成すべき 具体目標		定義	■逆走事案件数(単位:件)  交通事故または車両確保に至った逆走事案の年間件数 <sup>※2</sup>			

①会社別の指標値

	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度		
高	■逆走事故件数(単位:件)		•	•	•		
高 速東 港口	8 件	0 件	6 件	5 件	6 件		
道日路本	■逆走事案件数(単位:件)						
(株)	55 件	44 件	38 件	34 件	50 件		
高	■逆走事故件数(単位:件)						
高 速中 道日 路本	8 件	0 件	4 件	6 件	6 件		
路本	■逆走事案件数(単位:件)						
(株)	23 件	20 件	23 件	23 件	17 件		
高	■逆走事故件数(単位:件)						
速西 道日	13 件	0 件	9 件	7 件	7 件		
路本	■逆走事案件数(単位:件)						
(株)	85 件	60 件	47 件	44 件	55 件		
高本	■逆走事故件数(単位:件)						
高速道路機	4 件	0 件	0 件	0 件	0 件		
路路国	■逆走事案件数(単位:件)						
(株) 一	6 件	1 件	5 件	0 件	0 件		
高	■逆走事故件数(単位:件)						
速省	0 件	0 件	1 件	0 件	0 件		
高速道路 首都 (株)	■逆走事案件数(単位:件)						
(株)	2 件	1 件	3 件	1 件	1 件		
高	■逆走事故件数(単位:件)						
速阪道	2 件	0 件	0 件	0 件	0 件		
高速道路 阪神 ㈱	■逆走事案件数(単位:件)						
(件)	5 件	2 件	3 件	2 件	2 件		

<u> </u>		12					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)	
	■逆走事故件数(単位:件)						
6社	45 件	32 件	24 件	35 件	20 件	18 件	
合計値	■逆走事案件数(単位:	件)					
	221 件	182 件	174 件	176 件	119 件	104 件	



※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。 ※2 数値は、1/1~12/31間の年間値。

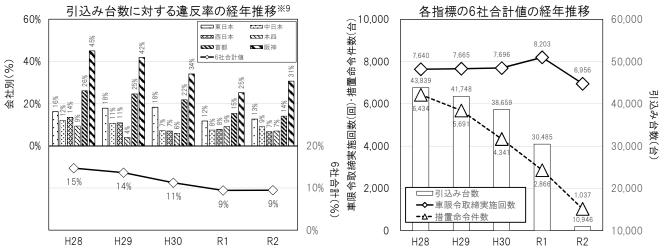
速報値

目 的	一 構造物に悪影響を及ぼす違反をなくす 一				
			■車限令取締実施回数(単位:回) 車限令違反車両取締を実施した回数		
本指標が達成すべき	車限令違反車両を断続的に減少させる。	各指標の	■引込み台数(単位:台) 引込みを行った台数		
具体目標		定義	■措置命令件数(単位:台) 措置命令を行った台数		
			■即時告発件数(単位:台) 即時告発を行った台数		

<u>①会社5</u>	別の指標値			ı	(44)	L 440 CO 1 TO W 1 W 8			
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30~令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1※8</sup> 平成30〜令和3年度の 平均値			
	■車限令取締実施回数	(単位:回)							
亩	1,503 回	1,100 回	1,380 回	1,400 回	1,477 回	1,530 回			
東日本高速道路㈱	■引込み台数(単位:台	)							
一高	7,410 台		2,147 台						
速 道	■措置命令件数(単位:	台)		<b>1</b>		-			
路 傑	868 台		271 台						
(17)	■即時告発件数(単位:	台)		-	-	-			
	3 台		0 台						
	■車限令取締実施回数	(単位:回)							
ф	1,179 回	987 回	819 回	819 🗉	962 回	1,015 回			
日士	■引込み台数(単位:台	)							
高	13,971 台		4,450 台						
中日本高速道路㈱	■措置命令件数(単位:	台)							
路供	1,049 台		402 台						
(617	■即時告発件数(単位:	台)							
	1 台		1 台						
	■車限令取締実施回数(単位:回)								
西	1,351 回	1,200 回	1,395 回	1,400 回	1,340 回	1,740 回			
日士	■引込み台数(単位:台	)		<b>-</b>		-			
高	6,249 台		3,343 台						
西日本高速道路㈱	■措置命令件数(単位:	台)							
路供	492 台		225 台						
(PI)	■即時告発件数(単位:台)								
	1 台		0 台						
	■車限令取締実施回数	(単位:回)							
	159 回	113 🗉	116 回	150 🗉	148 回	150 回			
高本	■引込み台数(単位:台	)			-				
高速道路㈱本州四国連絡	818 台		387 台						
路連	■措置命令件数(単位:	台)							
<sup>(木)</sup> 絡	75 台		27 台						
	■即時告発件数(単位:	台)		-					
	0 台		0 台						

	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1※8</sup> 平成30〜令和3年度の 平均値			
	■車限令取締実施回数(単位:回)								
	1,333 回	1,000 回	1,099 回	1,000 回	1,103 回	900 回			
首都	■引込み台数(単位:台	)							
首都高速道路㈱	1,330 台		469 台						
道	■措置命令件数(単位:	台)							
(株)	204 台		66 台						
	■即時告発件数(単位:	台)							
	1 台		0 台						
	■車限令取締実施回数	(単位:回)							
	2,678 回	2,200 回	2,147 回	2,200 回	2,427 回	2,800 回			
阿神	■引込み台数(単位:台	)							
阪神高速道路㈱	707 台		150 台						
道	■措置命令件数(単位:	台)							
(株)	178 台		46 台						
	■即時告発件数(単位:	台)							
	0 台		0 台						

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)			
	■車限令取締実施回数(単位:回)								
	7,640 回	7,665 回	7,696 回	8,203 回	6,956 回	6,969 回			
	■引込み台数(単位:台	)							
6社 合計値	43,839 台	41,748 台	38,659 台	30,485 台	10,946 台				
│ 合計値 │	■措置命令件数(単位:	台)							
	6,434 台	5,691 台	4,341 台	2,866 台	1,037 台				
	■即時告発件数(単位:	台)							
	16 台	5 台	10 台	6 台	1 台				



- ※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。
- ※8 車限令取締違反における令和3年度目標及び中期目標は、取締実施回数について設定している。
- ※9 各社、効率的な取締のために実践している様々な工夫(取締エリアや時間等の厳選など)の違いや取締可能なエリアの制約状況の差などによる要因を理由に差が生じている。

速報値

目的	― 渋滞をへらす ―						
			■渋滞損失時間(単位:万台·時)				
			渋滞が発生することによる利用者の年間損失時間 <sup>※10</sup>				
			■ピンポイント渋滞対策実施箇所(単位:箇所)				
本指標が 達成すべき 具体目標	渋滞損失時間を断続的にへらす。	各指標の 定義	1段目は新規着手箇所数 <sup>※11</sup> 、2段目の()内は対策実施箇所 数、3段目の<>内は完了箇所数(平成27年度以降の累計値)				
			■通行止め時間(単位:時間)				
			1段目は災害・悪天候、2段目は事故・その他、3段目は工事に 伴う単位営業延長(上下線別)あたり平均通行止め時間 <sup>※12</sup>				

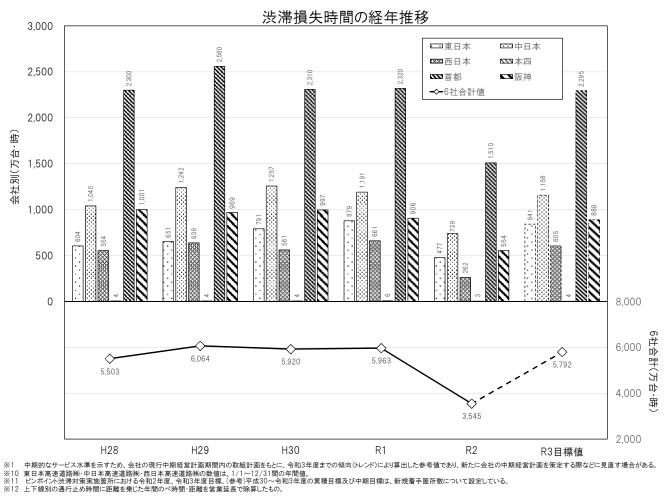
# ①会社別の指標値

	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度
	■渋滞損失時間(単位:	万台·時)				
	879 万台·時	668 万台·時	477 万台·時	841 万台·時		555 万台·時
	■ピンポイント渋滞対策写	実施箇所(単位:箇所)				
高	0 箇所	1 箇所	0 箇所	2 箇所		3 箇所
速東 道日	4 箇所	平成30~令和2年度の 累積目標	4 箇所	平成30~令和3年度の 累積目標		平成30~令和3年度の 累積目標
路本	3 箇所		4 箇所			
(株)	■通行止め時間(単位:	時間)				
	災害 悪天候 15 時間		災害 悪天候 20 時間			
	事故 その他 5 時間	計 47 時間	事故 その他 6 時間	計 55 時間	計 57 時間	計 48 時間
	工事 38 時間		工事 46 時間			平成30~令和3年度の 平均目標
	■渋滞損失時間(単位:		T			T
	1,191 <sub>万台·時</sub>	1,135 <sub>万台·時</sub>	739 万台·時	1,158 <sub>万台·時</sub>		1,091 <sub>万台·時</sub>
	■ピンポイント渋滞対策写	実施箇所(単位:箇所)	T			T
高	4 箇所	4 箇所 平成30〜令和2年度の 累積目標	0 箇所	5 箇所		4 箇所 平成30~令和3年度の
速中 道日	8 箇所	平成30〜令和2年度の 累積目標	8 箇所	平成30~令和3年度の 累積目標		平成30〜令和3年度の 累積目標
路本	6 箇所		6 箇所			
(株)	■通行止め時間(単位:	時間)	I			
	災害 <sub>悪天候</sub> 7 時間		災害 悪天候 9 時間			
	事故 その他 3 時間	計 23 時間	事故 その他 2 時間	計 26 時間	計 27 時間	計 26 時間
	工事 12 時間		工事 15 時間			平成30~令和3年度の 平均目標
	■渋滞損失時間(単位:		T			T
	661 万台·時	531 <sub>万台·時</sub>	262 万台·時	605 万台·時		516 万台·時
	■ピンポイント渋滞対策写	実施箇所(単位:箇所)	T			T
高	0 箇所	1 箇所 平成30~令和2年度の	1 箇所	2 箇所 平成30~令和3年度の		4 箇所 平成30~令和3年度の
速西 道日	0 箇所	平成30~令和2年度の 累積目標	1 箇所	平成30~令和3年度の 累積目標		平成30~令和3年度の 累積目標
路本	0 箇所		1 箇所			
(株)	■通行止め時間(単位:	時間) 	T /// th			T
	災害 悪天候 8 時間		災害 悪天候 <b>31</b> 時間			
	事故 その他 2 時間	計 46 時間	事故 その他 2 時間	計 63 時間	計 69 時間	計 56 時間 平成30~令和3年度の
	工事 36 時間		工事 58 時間			平成30~节和3年度の 平均目標
	■渋滞損失時間(単位:		T			T .
	6 万台·時	2 万台·時	3 万台·時	4 <sub>万台·時</sub>		4 <sub>万台·時</sub>
+	■ピンポイント渋滞対策号	実施箇所(単位:箇所) 	T			T
高速道路㈱本州四国連絡	- 箇所	- 箇所 平成30~令和2年度の	- 箇所	- 箇所 平成30~令和3年度の		- 箇所 平成30~令和3年度の
道園	— 箇所	累積目標	— 箇所	累積目標		累積目標
路連	— 箇所		- 箇所			
(外)	■通行止め時間(単位: ※害 ○	時間)	災害			T
	災害 悪天候 9 時間 事故 <b>1</b>	-1.40	悪天候 0 時間	-1.40	-1.40	-1.4.4
	その他   時間	計 10 時間	その他 U 時間	計 10 時間	計 19 時間	計 14 時間 平成30~令和3年度の
	工事 〇 時間		工事 9時間			平成30~令和3年度の 平均目標

	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度
	■渋滞損失時間(単位:	万台·時)				
	2,320 万台·時	1,400 万台·時	1,510 <sub>万台·時</sub>	2,295 万台·時		1,400 <sub>万台·時</sub>
	■ピンポイント渋滞対策写	実施箇所(単位:箇所)				
高	0 箇所	2 窗所	0 箇所	2 箇所		2 箇所
高速道路機	4 箇所	平成30~令和2年度の 累積目標	2 箇所	平成30~令和3年度の 累積目標		平成30~令和3年度の 累積目標
路都	4 箇所		4 箇所			
(株)	■通行止め時間(単位:	<del></del>				
	<sup>災害</sup> 悪天候 19 時間		災害 悪天候 0.1 時間			
	事故 その他 4 時間	計 5時間	事故 <b>1</b> その他 <b>1</b> 時間	計 4時間	計 9時間	計 6時間
	工事 3 時間		工事 1 時間			平成30〜令和3年度の 平均目標
	■渋滞損失時間(単位:	万台·時)				
	906 万台·時	897 万台·時	554 万台·時	889 万台·時		910 万台·時
	■ピンポイント渋滞対策写	実施箇所(単位:箇所)				
高	2 箇所	2 箇所 平成30~令和2年度の	0 箇所	2 箇所		2 箇所
速阪	3 箇所	平成30~令和2年度の 累積目標	1 箇所	平成30~令和3年度の 累積目標		平成30〜令和3年度の 累積目標
高速道路機	2 箇所		3 箇所			
(株)	■通行止め時間(単位:	時間)				
	<sup>災害</sup> 悪天候 2 時間		災害 悪天候 <b>0</b> 時間			
	事故 その他 17 時間	計 15 時間	事故 1 その他 1 時間	計 15 時間	計 16 時間	計 15 時間
	工事 16 時間		工事 6 時間			平成30~令和3年度の 平均目標

## ②渋滞損失時間の6社合計値の過去5年推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
6社 合計値	5.503 万台・時	6,064 万台·時	5.920 万台·時	5,963 万台·時	3.545 万台·時	5.792 万台·時



速報値

目 的	一 路上工事の渋滞を最小化する 一						
			■路上工事による渋滞損失時間(単位:万台・時)				
本指標が、必要となる工事が増加す	必要となる工事が増加する中でも、路上工事によ	各指標の	路上工事に起因する渋滞が発生したことによる利用者の年間 損失時間 <sup>※10※13</sup>				
具体目標	る渋滞を最小化する。	定義	■交通規制時間(単位:時間/km)				
			上段は道路1kmあたりの路上工事に伴う交通規制時間、下段は 集中工事時間を除く時間 <sup>※14</sup>				

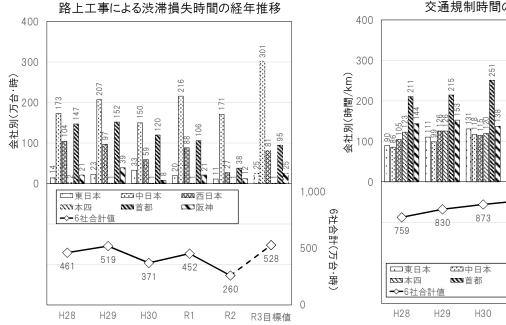
\_\_ ①会社別の指標値

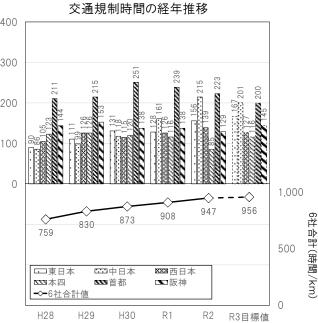
	令和元年 <b>度実績</b>	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1</sup> 平成30〜令和3年度の 平均値			
	■路上工事による渋滞損	失時間(単位:万台·時) 							
高 速東	20 万台·時	18 <sub>万台·時</sub>	<b>11</b> <sub>万台·時</sub>	25 万台·時	22 <sub>万台·時</sub>	23 万台·時			
选足 道日 路本	■交通規制時間(単位:時間/km)								
(株)	128 <sub>時間/km</sub>	113 時間/km	156 時間/km	167 <sub>時間/km</sub>	146 <sub>時間/km</sub>	99 <sub>時間/km</sub>			
	128 時間/km		156 時間/km						
	■路上工事による渋滞損	失時間(単位:万台·時)							
高	216 万台·時	210 万台·時	171 <sub>万台·時</sub>	301 <sub>万台·時</sub>	210 <sub>万台·時</sub>	207 万台·時			
速中 道日 路本	■交通規制時間(単位:田	時間∕km)							
(株)	161 <sub>時間/km</sub>	152 <sub>時間/km</sub>	215 <sub>時間/km</sub>	201 <sub>時間/km</sub>	174 <sub>時間/km</sub>	102 <sub>時間/km</sub>			
	128 <sub>時間/km</sub>		209 時間/km						
	■路上工事による渋滞損	失時間(単位:万台·時)							
高	88 万台·時	81 <sub>万台·時</sub>	27 <sub>万台·時</sub>	81 <sub>万台·時</sub>	64 <sub>万台·時</sub>	88 万台·時			
速西 道日 路本	■交通規制時間(単位:時間/km)								
(株)	126 時間/km	122 <sub>時間/km</sub>	139 時間/km	127 <sub>時間/km</sub>	127 <sub>時間/km</sub>	112 <sub>時間/km</sub>			
	111 時間/km		131 時間/km						
	■路上工事による渋滞損	失時間(単位:万台·時)							
高州 高州	1 <sub>万台·時</sub>	<b>1</b> 万台·時	<b>1</b> <sub>万台·時</sub>	<b>1</b> <sub>万台·時</sub>	<b>1</b> 万台·時	1 <sub>万台·時</sub>			
高速道路㈱本州四国連絡	■交通規制時間(単位:時間/km)								
做 納 絡	116 時間/km	116 時間/km	85 <sub>時間/km</sub>	116 時間/km	109 <sub>時間/km</sub>	126 <sub>時間/km</sub>			
	116 <sub>時間/km</sub>		85 時間/km						
	■路上工事による渋滞損	失時間(単位:万台·時)							
高	106 万台·時	110 <sub>万台·時</sub>	38 <sub>万台·時</sub>	95 <sub>万台·時</sub>	90 万台·時	132 万台·時			
高速道路 首都 供	■交通規制時間(単位:	時間/km)							
(株)	239 <sub>時間/km</sub>	180 <sub>時間/km</sub>	223 時間/km	200 時間/km	228 <sub>時間/km</sub>	220 <sub>時間/km</sub>			
	239 時間/km		223 時間/km						

	令和元年 <b>度実績</b>	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1</sup> 平成30〜令和3年度の 平均値		
	■路上工事による渋滞損失時間(単位:万台・時)							
高	21 <sub>万台·時</sub>	25 <sub>万台·時</sub>	12 <sub>万台·時</sub>	25 <sub>万台·時</sub>	17 <sub>万台·時</sub>	25 <sub>万台·時</sub>		
高速道路機	■交通規制時間(単位:	時間/km)						
(株)	138 <sub>時間/km</sub>	145 <sub>時間/km</sub>	129 時間/km	145 <sub>時間/km</sub>	138 <sub>時間/km</sub>	145 <sub>時間/km</sub>		
	126 時間/km		109 時間/km					

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)	
	■路上工事による渋滞排	員失時間(単位:万台·時)	)				
6社 合計値	461 <sub>万台·時</sub>	519 <sub>万台·時</sub>	371 <sub>万台·時</sub>	452 <sub>万台·時</sub>	260 万台·時	528 <sub>万台·時</sub>	
	■交通規制時間(単位:時間/km)						
	759 時間/km	830 時間/km	873 時間/km	908 時間/km	947 <sub>時間/km</sub>	956 時間/km	







- 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。 東日本高速道路機・中日本高速道路機・西日本高速道路機の数値は、1/1~12/31間の年間値。 首都高速道路機、阪神高速道路機については、未線決済機長時間に全体の渋滞量(渋滞距離と洗滞時間を乗じたもの)に対する路上工事に起因する渋滞量の割合を乗じたもの。 集中工事を除いた路上工事時間とは、お客様が迂回や時間・日程調整など回避行動をとることができるよう区間・期間を事前に広く広報した上で行う工事を除いた路上工事時間である。

## ◇Ⅱ. 快適な走行サービスの提供

速報値

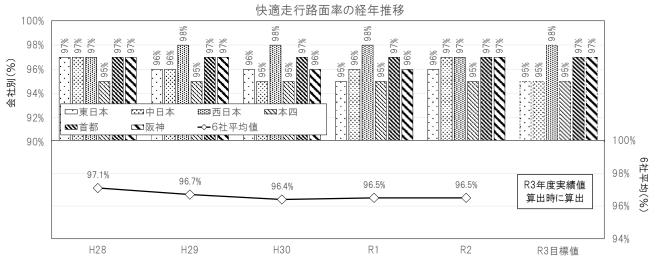
目 的	ー 走りやすい道路を維持する 一							
本指標が 達成すべき 具体目標	快適に走行できる舗装路面の水準を保つ。	各指標の 定義	■快適走行路面率(単位:%) 快適に走行できる舗装路面の車線延長比率					

①会社別の指標値

①芸在25	■快適走行路面率(単位:%)						
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1</sup> <sub>平成30〜令和3年度の <sub>平均値</sub></sub>	
高東道路條	95 %	96 %	96 %	95 %	96 %	96 %	
高速道路機	96 %	95 %	97 %	95 %	96 %	95 %	
高西道路條	98 %	98 %	97 %	98 %	98 %	98 %	
高速道路供	95 %	95 %	95 %	95 %	95 %	95 %	
高速道都㈱	97 %	97 %	97 %	97 %	97 %	97 %	
高速道路路梯	96 %	97 %	97 %	97 %	97 %	97 %	

### ②6計平均値の過去5年推移<sup>※7</sup>

<u> </u>	の他のため「作り				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
6社 平均値	97.1 %	96.7 %	96.4 %	96.5 %	96.5 %



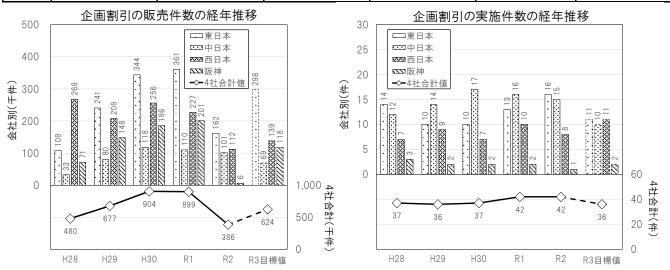
※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。※7 %などの比率で目標設定している一部の指標分類については、当該年度の年度目標値の6社合計値等の掲載は割愛します。

目的	一 観光	振興に貢献	状する 一
			■企画割引の販売件数(単位:千件)
	地域振興や観光振興のため、利用者が利用しや すい企画割引等の販売・実施件数の断続的な増	各指標の	地域振興や観光振興を目的とした企画割引等の販売件数
達成すべき 具体目標	9 い正画制列等の販売・美施件数の断続的な増   加を目標とする。	定義	■企画割引の実施件数(単位:件)
	がたらいた。		地域振興や観光振興を目的とした企画割引等の実施件数

①会社別の指標値

少会社为	別の指標値							
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 累積値	中期目標 <sup>※1</sup> <sub>平成30〜令和3年度の <sub>累積値</sub></sub>		
高	■企画割引の販売件数(	単位:千件)	-			-		
速東 道日	361 千件	211 千件	162 千件	298 千件	1,165 千件	1,071 千件		
路本	■企画割引の実施件数(」	単位:件)						
(株)	13 件	11 件	16 件	11 件	50 件	40 件		
高	■企画割引の販売件数(	単位:千件)						
速中 道日	110 千件	53 千件	101 千件	69 千件	398 千件	330 千件		
路本	■企画割引の実施件数(」							
(株)	16 件	12 件	15 件	10 件	58 件	48 件		
高	■企画割引の販売件数(」	<u> </u>						
速西	227 千件	198 千件	112 千件	139 千件	734 千件	356 千件		
道日 路本	■企画割引の実施件数(」							
(株)	10 件	8 件	8 件	11 件	36 件	27 件		
高 .	■企画割引の販売件数(単位:千件)							
高 連 連絡 本州四国	一 千件	一 千件	5 千件	一 千件	5 千件	一 千件		
路解田	■企画割引の実施件数(単位:件)							
(株) 💾	1 件	1 件	2 件	2 件	6 件	1 件		
高	■企画割引の販売件数(」	単位:千件)						
速首	一 千件	<b>一</b> 千件	一 千件	— 千件	一 千件	一 千件		
高速道路 首都 ㈱	■企画割引の実施件数(」	単位:件)						
(株)	一 件	— 件	一 件	— 件	— 件	— 件		
高	■企画割引の販売件数(」							
速阪	201 千件	185 千件	6 千件	118 千件	511 千件	720 千件		
高速道路㈱ 阪神	■企画割引の実施件数(」							
(株)	2 件	2 件	1 件	2 件	7 件	8 件		
	•					•		

<u> Сот п</u>		9				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
	■企画割引の販売件数(.	単位:千件)				
6社	480 千件	677 千件	904 千件	899 千件	386 千件	624 千件
合計値	■企画割引の実施件数(.	単位:件)				
	37 件	36 件	37 件	42 件	42 件	36 件



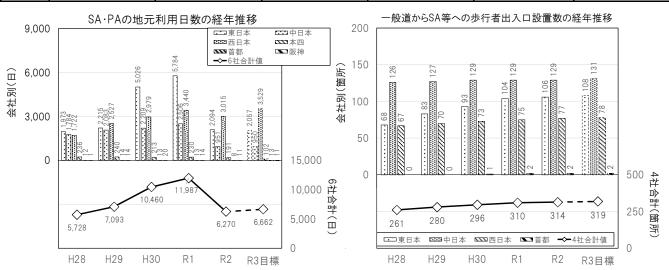
※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。

目 的	一 地域に	こ施設を開	放する 一
本指標が			■SA·PAの地元利用日数(単位:日)
本出せべき	地域活性化のため、SA・PAの地元利用日数の断続的な増加を目標とする。	口 1150	地元が販売・イベント等によりSA・PAを利用した日数 ■一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)
7 P 11 13			

①会社別の指標値

SA-PAの地元利用日数(単位:日)	<u>①会社员</u>	<u> 別の指標値</u>								
104   107   108   106   108   108   107   108   108   107   108   10		令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	平成30~令和3年度の	中期目標 <sup>※1</sup> 平成30〜令和3年度の 累積値			
表表   表表   表表   表表   表表   表表   表表   表	高	■SA·PAの地元利用日数	(単位:日)				-			
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	速東	5,784 ⊟	3,360 ⊟	2,094 ⊟	2,057 ⊟	14,961 ⊟	7,840 ⊟			
TO4 箇所	路本	■一般道からSA等への歩	行者出入口設置数(単位	:箇所)						
2,506 日	(株)	104 箇所	108 箇所	106 箇所	108 箇所		107 箇所			
1	高	■SA·PAの地元利用日数	((単位:日)							
129 箇所	速中	2,506 ⊟	1,920 日	951 ⊟	950 ⊟	6,616 ⊟	8,400 ⊟			
SA・PAの地元利用日数(単位:日)   3,440 日   2,329 日   3,015 日   3,529 日   12,963 日   13,000 日   1	路本	■一般道からSA等への歩	行者出入口設置数(単位)	:箇所)						
選西	(株)	129 箇所	129 箇所	129 箇所	131 箇所		133 箇所			
遠西 道日 路本 (株)     3,440 日     2,329 日     3,015 日     3,529 日     12,963 日     13,000 日 12,963 日     74       高速連所 選連所 日 2 箇所     170 日 191日 102日 736日 960 日 102日 736日	高	■SA·PAの地元利用日数	(単位:日)							
■一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)	速西	3,440 ⊟	2,329 日	3,015 ⊟	3,529 ⊟	12,963 日	13,000 ⊟			
SA・PAの地元利用日数(単位:日)	路本	■一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)								
SA-PAの地元利用日数(単位:日)	(株)	75 箇所	76 箇所	77 箇所	78 箇所		74 箇所			
■SA·PAの地元利用日数(単位:日)  13 日 13 日 8 日 13 日 47 日 52 語称 (株)  □ 一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)  2 箇所 <sup>※6</sup> 2 箇所 2 箇所 —  □ SA·PAの地元利用日数(単位:日)  □ SA·PAの地元利用日数(単位:日)  □ MSA·PAの地元利用日数(単位:日)	高士									
■SA·PAの地元利用日数(単位:日)	速連州	230 ⊟	170 日	191 日	102 ⊟	736 日	960 ⊟			
■SA·PAの地元利用日数(単位:日)  13 日 13 日 8 日 13 日 47 日 52 語称 (株)  □ 一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)  2 箇所 <sup>※6</sup> 2 箇所 2 箇所 —  □ SA·PAの地元利用日数(単位:日)  □ SA·PAの地元利用日数(単位:日)  □ MSA·PAの地元利用日数(単位:日)	路路国	■一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)								
13 日	(#)	0 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所		0 箇所			
■SA·PAの地元利用日数(単位:日)   2 箇所   2 11 日   1	高	■SA·PAの地元利用日数	(単位:日)							
■SA·PAの地元利用日数(単位:日)   2 箇所   2 11 日   1	速首	13 ⊟	13 日	8 日	13 日	47 ⊟	52 日			
■SA·PAの地元利用日数(単位:日)   2 箇所   2 11 日   1	路都	■一般道からSA等への歩	行者出入口設置数(単位)	:箇所)						
速版 道神 路 <sup></sup> ■一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)	(株)	2 箇所※6	2 箇所 <sup>※6</sup>	2 箇所	2 箇所		一 箇所			
速 <sub>版</sub> 道神 路神 開一般道からSA等への歩行者出入口設置数(単位:箇所)	高	■SA·PAの地元利用日数	(単位:日)							
<sup>福</sup> 神 路神 ㈱	速阪	14 日	16 日	11 日	11 ⊟	56 日	28 ⊟			
陳	路神	■一般道からSA等への歩	行者出入口設置数(単位	箇所)						
	(株)	一 箇所	一 箇所	一 箇所	一 箇所		一 箇所			

	可能の過去す事件	9				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
	■SA·PAの地元利用日数	女(単位:日)				
6社	5,728 ⊟	7,093 日	10,460 日	11,987 日	6,270 ⊟	6,662 ⊟
合計値	■一般道からSA等への歩	行者出入口設置数(単位	:箇所)			
	261 箇所	280 箇所	296 箇所	310 箇所	314 箇所	319 箇所



※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。
※6 精査の結果、過年度実績値に誤りが見られたため訂正。

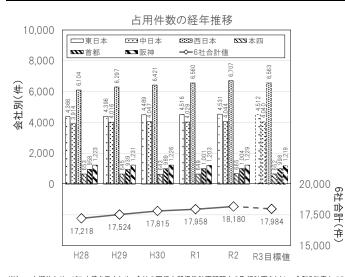
目 的	一 道路空間	間を地域に	開放する 一
本指標が	道路空間の有効活用の一環として、道路占用件		■占用件数(単位:件) <sup>※15</sup> 道路占用件数
達成すべき 具体目標	数の断続的な増加を目標とする。		■道路占用による収入(単位:百万円) <sup>※16</sup> 道路占用による収入

①会社別の指煙値

<u> </u>	別の指標値							
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30~令和3年度の 平均値	中期目標 <sup>※1</sup> 平成30〜令和3年度の 平均値		
高	■占用件数(単位:件)							
速東 道日	4,516 件	<b>4,470</b> 件	4,531 件	4,512 件	4,512 件	4,362 件		
路本	■道路占用による収入(単	位:百万円)						
(株)	383 百万円	370 百万円	397 百万円	383 百万円	383 百万円	334 百万円		
高	■占用件数(単位:件)							
速中 道日 路本	4,029 件	4,030 件	4,044 件	4,040 件	4,040 件	3,920 件		
路本	■道路占用による収入(単	位:百万円)						
(株)	201 百万円	190 百万円	200 百万円	198 百万円	198 百万円	180 百万円		
高	■占用件数(単位:件)							
高 速西 道日	6,560 件	6,426 件	6,707 件	6,563 件	6,563 件	6,125 件		
路本	■道路占用による収入(単位:百万円)							
(株)	278 百万円	281 百万円	278 百万円	281 百万円	281 百万円	266 百万円		
高工	■占用件数(単位:件)							
速連州	649 件	649 件	665 件	652 件	652 件	648 件		
高 速道路 路(株)	■道路占用による収入(単位:百万円)							
(株) 一	71 百万円	81 百万円	80 百万円	74 百万円	74 百万円	81 百万円		
高	■占用件数(単位:件)							
速首	1,001 件	980 件	1,004 件	998 件	998 件	950 件		
高 速道都 (株)	■道路占用による収入(単	位:百万円)						
(株)	1,192 百万円	1,140 百万円	1,137 百万円	1,159 百万円	1,159 百万円	1,020 百万円		
高	■占用件数(単位:件)							
速阪	1,203 件	1,220 件	1,229 件	1,219 件	1,219 件	1,226 件		
高 速道路 (株)	■道路占用による収入(単	位:百万円)						
(株)	412 百万円	404 百万円	423 百万円	414 百万円	414 百万円	384 百万円		

②6社合計値の過去5年推移

COULT D	可能の過去す事件	9				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
	■占用件数(単位:件)					
6社	17,218 件	17,524 件	17,815 件	17,958 件	18,180 件	17,984 件
合計値	■道路占用による収入(単	並位:百万円)				
	2,224 百万円	2,357 百万円	2,475 百万円	2,537 百万円	2,515 百万円	2,509 百万円



2,000 □■東日本 ━━中日本 ■■西日本 1,600 会社別(百万円) 1,200 800 400 2,537 2.515 2,509 2,357  $\diamond$  - -  $\diamond$ 2,224 (主) H28 R3目標値

道路占用による収入の経年推移

3,000 6社合計(百万円) 2,500 2,000

<sup>※11</sup> 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。※15 数値は占用ニーズに影響を受けるため、令和3年度目標及び令和3年度目標を計画を設定している。※16 道路占用に係る令和2年度実績値及び令和3年度目標値は、高速道路機構が算出及び設定している。

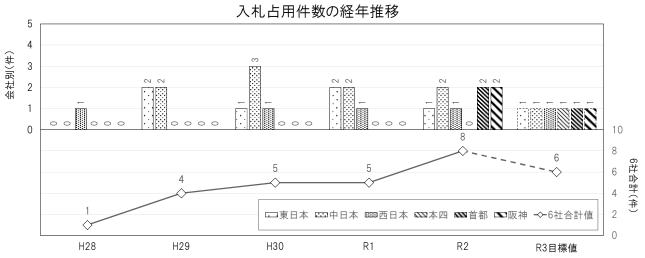
◇Ⅲ. 地域との連携 速報値

目 的	一 資産	用する 一	
本指標が達成すべき	道路空間の有効活用の一環として、入札占用件	各指標の	■入札占用件数(単位:件) <sup>※16</sup>
具体目標	数の断続的な増加を目標とする。	定義	入札占用制度による占用件数

①会社別の指標値

U <del>E</del> ILD	■入札占用件数(単位:件)						
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 累積値	中期目標 <sup>※1</sup> <sub>平成30〜令和3年度の <sub>累積値</sub></sub>	
高東 道路 路 株	2 件	1 件	1 件	1 件	5 件	4 件	
高速道路㈱	2 件	1 件	2 件	1 件	8 件	4 件	
高速道路機	1 件	1 件	1 件	1 件	4 件	4 件	
高速道路㈱	0 件	1 件	0 件	1 件	1 件	4 件	
高速道路網	0 件	1 件	2 件	1 件	3 件	4 件	
高速道路㈱	0 件	1 件	2 件	1 件	3 件	4 件	

<u> </u>						
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
6社 合計値	1 件	4 件	5 件	5 件	8 件	6 件



※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。※16 道路占用に係る令和2年度実績値及び令和3年度目標値は、高速道路機構が算出及び設定している。

目 的	ー 新技術の活用などによるコスト縮減を続ける 一						
本指標が 達成すべき 具体目標	新設改築・更新・修繕等でのインセンティブ助成 <sup>※</sup> <sup>17</sup> を活用し、コスト縮減を行う。	定義	■インセンティブ助成の認定件数(単位:件) 当該年度に助成委員会 <sup>※18</sup> にて認定した件数 ■インセンティブ助成の交付件数(単位:件) 当該年度に助成交付した件数 ■インセンティブ助成の交付額(単位:百万円) 当該年度に助成交付した額 <sup>※19</sup>				

①会社別の指標値

	別の指標値 ・ 令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) Wr300m会和25度の	中期目標 <sup>※1</sup> 平成30~令和3年度の 累積値
			77114十戊大粮	7111○十戊日保	平成30~令和3年度の 累積値	平成30〜令和3年度の 累積値
	■インセンティブ助成の記	忍定件数(単位:件) 				
東日	1 #	6 件	1 件	2 件	7 件	24 件
本高	■インセンティブ助成の3	交付件数(単位:件)				
東日本高速道路㈱	0 #		2 件			
(株)	■インセンティブ助成の3	交付額(単位:百万円)				
	0 百万円		99 百万円			
	■インセンティブ助成の記	忍定件数(単位:件)				
中	3 件	1 件	2 件	1 件	9 #	4 件
本高	■インセンティブ助成の3	交付件数(単位:件)				
中日本高速道路	4 件		3 件			
路(株)	■インセンティブ助成の3	交付額(単位:百万円)				
	117 百万円		18 百万円			
	■インセンティブ助成の記	忍定件数(単位:件)				
西口	3 件	3 件	2 件	3 件	9 件	12 #
本高	■インセンティブ助成の3	交付件数(単位:件)				
西日本高速道路	1 #		5 件			
路(株)	■インセンティブ助成の3	交付額(単位:百万円)				
	4 百万円		115 百万円			
	■インセンティブ助成の記	忍定件数(単位:件)				
_1_	1 #	1 件	1 件	 1 <sub>件</sub>	4 件	4 件
高速道路㈱	■インセンティブ助成の3					
追国路連	3 件		1 1 4			
""絡	■インセンティブ助成の3	交付額(単位:百万円)	- 11			
	118 百万円		88 百万円			
	110日月刊		00 日月円			

	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	(参考) 平成30〜令和3年度の 累積値	中期目標 <sup>※1</sup> 平成30~令和3年度の 累積値
	■インセンティブ助成の記	忍定件数(単位:件)				
首	2 件	1 件	<b>1</b> <sub>件</sub>	<b>1</b> 件	7 件	6 #
高	■インセンティブ助成の3	と付件数(単位:件)				
首都高速道路㈱	2 件		0 #			
(株)	■インセンティブ助成の3	交付額(単位:百万円)				
	5 百万円		0 百万円			
	■インセンティブ助成の記	忍定件数(単位:件)				
阪	O 件	<b>1</b> 件	0 #	1 件	1 件	4 件
	■インセンティブ助成の3					
神高速道路㈱	O #		0 #			
(株)	■インセンティブ助成の3	交付額(単位:百万円)				
	0 百万円		0 <sub>百万円</sub>			
②6社合	計値の過去5年推移	3				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
	■インセンティブ助成の交	付件数(単位:件)				
	25 #	10 件	11 <sub>件</sub>	10 件	7 件	9 件
6社	■インセンティブ助成の交	付件数(単位:件)				
合計値	14 <sub>#</sub>	7 件	11 <sub>件</sub>	10 件	11 <sub>件</sub>	
	■インセンティブ助成の交	付額(単位:百万円)				
	446 百万円	195 百万円	259 百万円	244 百万円	320 百万円	
		なの認定件数の経年推	<del></del> 移	インセンティブ	 助成の交付額の経年	
会社別(件) 15 0 15	01	□東日本 □3中日本 □30年日本 □300年 □300年 □40年 □40年 □40年 □40年 □40年 □40年 □40年 □	25 <u>£</u> 20	0   543   0	118 118 118 118 118 118 118 118 118 118	<b></b>
5			50		4 0000 0 4 00	500 320 400 幹
	25	10 7 ·	25 合件 (年) 0	195	259 244	320 400 件 300 幹 200 (日 100 万 0
※1 中期的な	H28 H29 H30 なサービス水準を示すため、会社の現	114	3目標値 ままとに 会和3年度までの傾向(N.2)	H28 H29 ボ)により管出した参差値であり、新た	H30 R1	R2 、際かどに目向す場合がある

- ※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画を制造した。 それ3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。 ※17 インセンティブ助成とは、高速道路の新設、改築、修繕その他の管理に要する費用の縮減を助成するための仕組みをいう。 ※18 助成委員会とは、「高速道路の新設等に要する費用の縮減に係る助成に関する委員会」のことをいう。 ※19 表記上、小数第一位にて四捨五入しているが、0.5百万円未満の場合は、小数第二位にて四捨五入を行っている。

◇ V.総合的な取組の推進

速報値

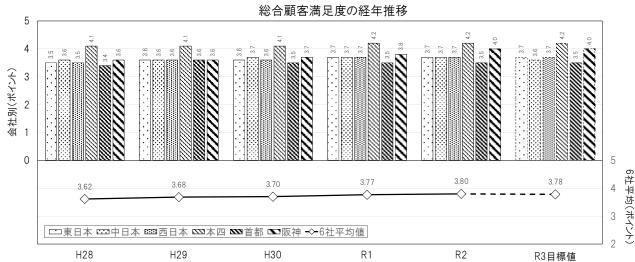
▽▼・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
目的	ー サービスの向上に努める ー					
本指標が達成すべき	総合顧客満足度の向上を図り続ける。	各指標の	■総合顧客満足度(単位:ポイント)			
具体目標		定義	CS調査等で把握するお客様の満足度[5段階評価]			

①会社別の指標値

	別の指標1個 ■総合顧客満足度(単位:ホ	パイント)			
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度
高東道路㈱	3.7 ポイント	3.6 ポイント	3.7 ポイント	3.7 ポイント	3.6 ポイント
高速道路㈱	3.7 ポイント	3.6 ポイント	3.7 ポイント	3.6 ポイント	3.6 ポイント
高速道路㈱	3.7 ポイント	3.7 ポイント	3.7 ポイント	3.7 ポイント	3.6 ポイント
高速道路㈱	4.2 ポイント	4.2 ポイント	4.2 ポイント	4.2 ポイント	4.1 ポイント
高速道都㈱	3.5 ポイント	3.5 ポイント	3.5 ポイント	3.5 ポイント	3.5 ポイント
高速道路㈱	3.8 ポイント	3.8 ポイント	4.0 ポイント	4.0 <sub>**12</sub> +	3.9 ポイント

②6社平均値の過去5年推移

<u> </u>	うるとはより一方					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
6社 平均値	3.62 #44	3.68 #4.4	3.70 #44	3.77 #44	3.80 #4.4	3.78 #44



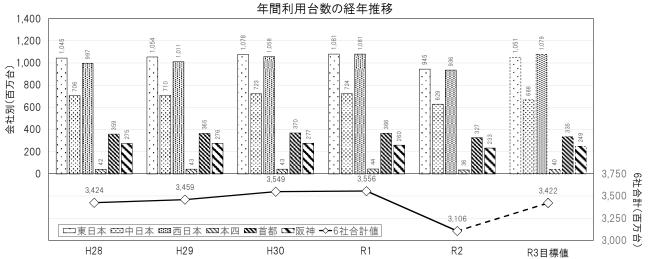
◇ V.総合的な取組の推進 速報値

目 的	一 利用者を増やす 一						
本指標が 達成すべき 具体目標	高速道路利用者の断続的な増加を目標とする。	各指標の 定義	■年間利用台数(単位:百万台) 支払料金所における年間の通行台数 <sup>※20</sup>				

①会社別の指標値

①芸在2	■年間利用台数(単位:百万台)						
	令和元年度実績	令和2年度目標	令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度		
高東道路へ	1,081 百万台	1,006 百万台	945 百万台	1,051 <sub>百万台</sub>	1,086 百万台		
高速道路㈱	724 百万台	662 百万台	629 百万台	668 百万台	715 <sub>百万台</sub>		
高速日本納	1,081 百万台	1,014 百万台	936 百万台	1,079 <sub>百万台</sub>	1,079 百万台		
高速道路㈱	44 <sub>百万台</sub>	40 百万台	36 百万台	40 <sub>百万台</sub>	44 <sub>百万台</sub>		
高速道路㈱	366 百万台	308 百万台	327 百万台	335 百万台	394 <sub>百万台</sub>		
高速道路機	260 百万台	246 百万台	233 百万台	249 百万台	274 百万台		

<u> </u>		<u> </u>				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
6社 合計値	3,424 百万台	3,459 百万台	3,549 百万台	3,556 百万台	3,106 百万台	3,422 百万台



※1 中期的なサービス水準を示すため、会社の現行中期経営計画期間内の取組計画をもとに、令和3年度までの傾向(トレンド)により算出した参考値であり、新たに会社の中期経営計画を策定する際などに見直す場合がある。 ※20 首都高速道路㈱・阪神高速道路㈱は支払い料金所を複数回通過した場合でも「1台」として集計。

◇ V.総合的な取組の推進 速報値

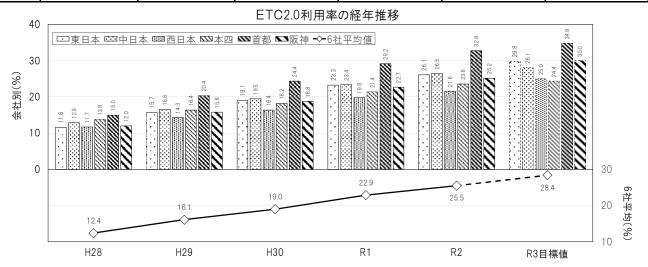
目的	— ETC2.0の普及を促進する —						
本指標が 達成すべき 具体目標	ETC2. O利用率の断続的な増加を目標とする。	各指標の	■ETC2.0利用率(単位:%) 全通行台数(総入口交通量)に占めるETC2.0利用台数の割合				

①会社別の指標値

	■ETC2.0利用率(単位:%)								
	令和元年度実績 令和2年度目標		令和2年度実績	令和3年度目標	中期目標 <sup>※1</sup> 令和3年度				
高東道路㈱	23.3 %	25.9 %	26.1 %	29.8 %	29.4 %				
高速道路㈱	23.4 %	25.2 %	26.5 %	28.1 %	28.1 %				
高速道路㈱	19.8 %	22.5 %	21.6 %	25.0 %	25.0 %				
高速道路㈱	21.4 %	22.9 %	23.6 %	24.4 %	24.4 %				
高速道路㈱	29.2 %	32.5 %	32.8 %	34.8 %	33.2 %				
高速道路㈱	22.7 %	26.4 %	25.2 %	30.0 %	30.0 %				

②6社平均値の過去5年推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(目標)
6社 平均値	12.4 %	16.1 %	19.0 %	22.9 %	25.5 %	28.4 %



- ●道路保全に係る以下の指標の実績値については、データ取得等の制約により「算出中」として いるが、今後順次公表予定
  - ○修繕着手済数(橋梁·トンネル·道路附属物等) ○点検率(橋梁·トンネル·道路附属物等) ○橋梁の耐震補強完了率

# ◆主要8指標における令和2年度実績値・令和3年度目標値の一覧

## <u>(I)安全・安心の確保に関する指標</u>

(I)安全・安心の確保								
指標分類		東日本	中日本	西日本	本四	首都	阪神	
	令和元年度実績	3.7件/億台和	5. 2件/億台和	4.6件/億台和	4.0件/億台和	9. 3件/億台和	16.6件/億台‡0	
■死傷事故率 「単位:件/億台キロ]	令和2年度実績	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中※	
自動車走行車両1億台キロあたりの死傷事故件数	令和3年度目標	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中※	
日勤年だ日平岡「原日で日のたりの元前季以下の	中期目標 (令和3年度)	4.5件/億台和	4.7件/億台和	6.8件/億台和	5. 2件/億台和	10.0件/億台和	15. 0件/億台‡0	
	令和元年度実績	8件	8件	13件	4件	0件	2件	
<b>■逆走事故件数</b> 「単位:件]	令和2年度実績	6件	4件	9件	0件	1件	0件	
ビギル・計1 逆走による年間事故発生件数	令和3年度目標	6件	6件	7件	0件	0件	0件	
ZZZI-W W TIBIP WWZITW	中期目標 (令和3年度)	6件	6件	7件	0件	0件	0件	
	令和元年度実績	399橋	380橋	346橋	10橋	579橋	187橋	
■修繕着手済橋梁数 (点検1巡目のみ)		707橋	767橋	945橋	10橋	590橋	305橋	
[単位:橋、径間(首都·阪神)]		算出中※	算出中※	算出中※	算出中**	算出中※	算出中**	
(上段)⇒平成26年度から平成30年度までに判定区分Ⅲ、 Ⅳと診断された橋梁のうち、当該年度までに修繕(設計を	令和2年度実績	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	
含む)に着手した橋梁数 (下段)⇒要修繕橋梁数(平成26年度から平成30年度まで	令和3年度目標	算出中**	算出中**	算出中※	算出中**	算出中**	算出中**	
に点検し、判定区分Ⅲ、Ⅳと診断された橋梁数)		算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	
■修繕着手済トンネル数 (点検1巡目のみ)	令和元年度実績	171箇所	67箇所	325箇所	0箇所	6箇所	0箇所	
[単位:箇所]		200箇所	93箇所	397箇所	0箇所	6箇所	0箇所	
(上段)⇒平成26年度から平成30年度までに判定区分Ⅲ、 Ⅳと診断されたトンネルのうち、当該年度までに修繕(設		算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中※	
計を含む)に着手したトンネル数 (下段)⇒要修繕トンネル数(平成26年度から平成30年度	令和2年度実績	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中 <sup>*</sup> 算出中 <sup>*</sup> 6箇所 6箇所	算出中**	
までに点検し、判定区分Ⅲ、Ⅳと診断されたトンネル 数)	令和3年度目標	算出中**	算出中**	算出中※	算出中※	算出中※	算出中※	
		算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中**	算出中※	
■修繕着手済道路附属物等数 (点検1巡目のみ)		107施設	51施設	139施設	3施設	11施設	8施設	
[単位:施設]	令和元年度実績	135施設	91施設	168施設	3施設	12施設	43施設	
(上段)⇒平成26年度から平成30年度までに判定区分Ⅲ、 Ⅳと診断された道路附属物等数のうち、当該年度までに		算出中※	算出中※	算出中**	算出中**	算出中※	算出中**	
修繕(設計を含む)に着手した道路附属物等数 (下段)⇒要修繕道路附属物等数(平成26年度から平成30	令和2年度実績	算出中**	算出中※	算出中**	算出中**	算出中※	算出中**	
年度までに点検し、判定区分Ⅲ、IVと診断された道路附 属物等数)	A100 F # F	算出中※	算出中**	算出中※	算出中**	算出中※	算出中※	
	令和3年度目標	算出中**	算出中**	算出中※	算出中※	算出中※	算出中※	

## (Ⅱ)快適なサービスの提供に関する指標

(1) 人間なり ころの提供に関する指標									
(Ⅱ)快適なサービスの提供									
指標分類		東日本	中日本	西日本	本四	首都	阪神		
	令和元年度実績	879万台・時	1, 191万台·時	661万台·時	6万台・時	2, 320万台·時	906万台・時		
■淡滞損失時間  「単位:万台・時]	令和2年度実績	477万台·時	739万台・時	262万台·時	3万台・時	1,510万台·時	554万台・時		
渋滞が発生することによる利用者の年間損失時間	令和3年度目標	841万台·時	1, 158万台・時	605万台·時	4万台・時	2, 295万台·時	889万台·時		
	中期目標 (令和3年度)	555万台·時	1,091万台·時	516万台·時	4万台・時	1,400万台・時	910万台·時		
	令和元年度実績	20万台・時	216万台·時	88万台·時	1万台・時	106万台·時	21万台・時		
■ <b>路上工事による渋滞損失時間</b>   [単位:万台・時]	令和2年度実績	11万台・時	171万台·時	27万台・時	1万台・時	38万台・時	12万台・時		
B上工事に起因する渋滞が発生したことによる 利用者の年間損失時間	令和3年度目標	25万台・時	301万台・時	81万台・時	1万台・時	95万台・時	25万台・時		
利用名の平间復大时间	中期目標 (平成30~令和3年度の 平均値)	23万台・時	207万台·時	88万台・時	1万台・時	132万台・時	25万台・時		
	令和元年度実績	95%	96%	98%	95%	97%	96%		
<b>■快適走行路面率</b> 「単位:%]	令和2年度実績	96%	97%	97%	95%	97%	97%		
快適に走行できる舗装路面の車線延長比率	令和3年度目標	95%	95%	98%	95%	97%	97%		
	中期目標 (平成30~令和3年度の 平均値)	96%	96%	98%	95%	97%	97%		